

地球温暖化防止実行計画

平成21年12月
シンコール株式会社

1. 事業内容

私たちは、トータルインテリアの総合メーカーとして、快適な空間を創造しています。品質や環境に配慮した商品づくりから、空間デザイン、販売企画の提案はもちろんのこと、カーテン縫製や物流管理、商品の配送から施工管理にいたるまで、心地よい暮らしややすらぎの時間を演出するインテリア空間、そして付加価値の高いサービスをトータルに提供してまいります。

2. 計画の目的

当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指します。このため私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするための具体的な手段および推進体制を定め、持続的発展が可能な社会の構築を目指します。

3. 計画の期間

地球温暖化防止実行計画の計画期間は、平成21年度から平成25年度（平成21年3月21日から平成26年3月20日）の5年間とします。

4. 計画の範囲

この計画の範囲とする事業活動は次の通りとします。

本 社（金沢市直江町イ12番地）

5. 温室効果ガスの排出量の現況

（1）平成19年度温室効果ガス排出状況と燃料別排出割合

区分	使用量	CO2 排出量 (kg-CO2)	割合 (%)	
電力	473,009kWh	262,520	54.9	
燃料	ガソリン	57,358L	133,070.6	27.8
	軽油	31,543.1L	82,642.9	17.3
二酸化炭素排出量		478,233.5	100.0	

（2）温室効果ガス排出原因分析

当社の事業活動における、温室効果ガスの排出原因は、冷暖房・OA機器や照明等の使用にかかる電力の使用（約55%）と保有車（41台）の運行に関わるガソリン・軽油の使用（約45%）によるものです。

なお、これ以外の燃料は使用しておりません。

6. コピー用紙、廃棄物、水道使用量の現況

(1) 平成19年度コピー用紙の購入量

サイズ	購入量(枚)
A1	500
A2	9,000
A3	72,500
A4	1,030,000
B4	70,000
B5	100,000

(2) 平成19年度廃棄物の現況

内訳	数量(kg)
可燃ごみ	24,870
埋め立てごみ	26,570
金属くず	2,650
廃プラスチック	124,790
廃プラスチック	245 m ³

容量での把握分(m³)

(3) 平成19年度水道使用量の現況

1,325 m³

7. 二酸化炭素排出量等の削減目標

平成19年度の排出量を基準として、二酸化炭素の削減目標を次の通り設定します。

区分	平成19年度	平成25年度	削減目標	
電力	262,520	223,142	15%	
燃料	ガソリン	133,070.6	113,110	15%
	軽油	82,642.9	70,246.5	15%
二酸化炭素排出量	478,233.5	406,498.5	15%	

8. 削減のための取り組み

(1) 電気

- 冷房温度(28度)と暖房温度(20度)を厳守する
- 人のいない区域の消灯を徹底する
- 照明器具の間引きを行う
- 節電効果のある照明器具の導入を検討する

OA機器の節電機能を活用する
外出時には自分のパソコンをOFFにする

(2) ガソリン・軽油

アイドリングストップを徹底する
急発進・急加速をせず、経済速度（法定内速度）で走行する
最短ルートを走行するなど効率的な運転を心がける

9. その他の環境対策

(1) 紙使用量の削減

作成した資料は、パソコン画面上での確認を徹底する
必要なもののみコピー・プリントする
コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定を確認する
両面コピー、縮小コピーや裏紙利用に努める
電子情報機器の利用により、ペーパーレス化を進める
事業活動や催し物の案内チラシや資料は、適正な部数を作成する

(2) 廃棄物の削減

廃棄物の分別を徹底する
シュレッダーの使用は機密書類に限定する
詰め替え可能な製品を優先的に購入・使用する
再使用・リサイクルしやすい製品を優先的に購入・使用する
ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する
事務所の備品は大切に扱い、長期間使用する
廃棄物置き場の整備並びに清掃を徹底する
廃棄物管理表（マニフェスト）の管理を徹底する

(3) 水道使用量の削減

水道を使用する時は、水を出しっぱなしにしないようにする
積極的な節水活動を行う

(4) グリーン物品の調達・推進

1) 推進目標

環境に優しい物品の購入率を高め、環境負荷の低減に努めます。

2) 目標達成に向けた重点施策

文具・事務用品

文具・事務用品カタログに掲載されている商品の中で、環境マークの付いた商品を優先的に購入します。

印刷物

印刷は、環境に配慮したインキ、印刷方法で行います。

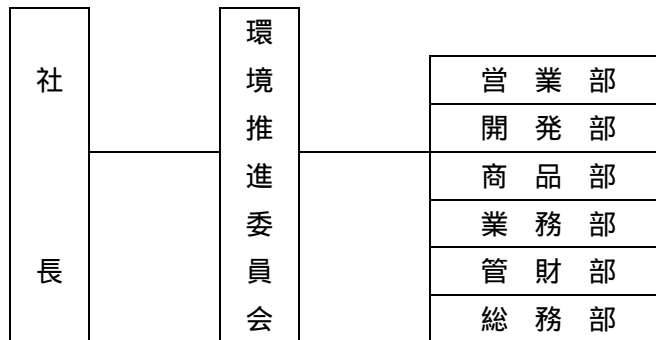
什器・備品

グリーン購入ネットワークの購入ガイドラインに掲載している環境配慮設計商品を優先的に購入します。

10 . 計画の推進体制

(1) 組織

この地球温暖化実行計画にそって環境保全活動を推進するために、秘書室長（環境管理責任者）を委員長とする環境推進委員会を設け、少なくとも半年に一度会議を行い取り組み状況の点検をするとともに、全社員が「具体的な取組」を実行します。



(2) 社員への啓蒙

1) 環境活動の成果、評価および環境保全に関する情報を社内に発信し、常に関心を持たせるよう努めます。

(光熱費、ガソリン・軽油代、廃棄物処理料、水道使用量等の単価・使用量の社内掲示により節減意識の向上をはかります)

2) クールビズ、ウォームビズによる適正温度への積極的対応の指導を行います。